

指定管理施設( かさはら福祉センター )事業評価表

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい				年度評価		平成25年度の実施状況		平成26年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
								H25年度	H26年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
健康人 相 等 談 の 福 祉 相 談 に 関 する 談 話 こ と び	1	生活・健康相談の実施	定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	福祉センターへの来所や電話により相談、または、地域住民来館者等より情報を受け、担当職員への引き継ぎ及び関係機関への問い合わせ、相談を行う。		
		地域高齢者支援センター職員に依頼し相談業務を行う。	-	-	随時				-	-	-	-	-	-			
		小計		0	-				-	-	0	0	0	0		0	0
		計		0	-				-	-	0	0	0	0		-	-
老人の 教 養 講 座 等 の 実 施 に 関 する こ と	1	高齢者等の生活、健康に関する講演の実施	定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	笠原地域福祉協議会共催事業であり、窓口で、参加者の案内、受け付け及び参加者から講習内容などのニーズの把握などに努めた。講習内容においてもより地域高齢者のニーズに沿ったものや新しい内容のものを実施したことにより参加延べ人員も増加することができた。		
		市保健センター職員による「貯筋体操」「医療相談」	30	12	月1回				・高齢者のための福祉サービスについて	12	164	12	170	0		6	
		音楽療法	30	12	月1回				・高齢者の健康のため、日常生活での病氣予防策の紹介	0	0	12	144	12		144	
		絵手紙教室	30	6	年6回				0	0	6	84	6	84			
		脳トレ	30	8	年8回				0	0	8	160	8	160			
		元気に健康体操	30	11	年11回				0	0	11	176	11	176			
		介護予防教室「体操」	30	1	4月17日				1	23	1	23	0	0			
		健康体操							6	815	9	913	3	98			
		「バランスボールを使った体操」	30	3	年3回				3	766	3	853	0	87			
		「3B体操」	30	6	年6回				1	25	6	60	5	35			
		「腰痛予防体操」	30	1	10月16日				1	10	0	0	△1	△10			
		「肩こり予防」	30	1	11月20日				1	14	0	0	△1	△14			
		健康講座							6	145	7	86	1	△59			
		「簡単ヨガ」	30	2	年2回				1	25	2	32	1	7			
		「リンパ・ドレナージュ」	30	2	年2回				1	39	2	23	1	△16			
		「栄養講座」	30	1	8月20日				1	12	1	10	0	△2			
		「口腔ケア」	30	1	9月16日				1	13	1	9	0	△4			
		「認知症予防」	30	1	11月18日				1	21	1	12	0	-9			
		「スギ花粉の対応と対策について」	30	1	2月4日				1	35	0	0	△1	△35			
		小計			-				-	-	-	25	1,147	66		1,756	41

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成25年度の実施状況		平成26年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H25年度	H26年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
		医療講座	定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	名古屋徳州会病院の医師による各種講座の開催(笠原町地域福祉協議会との共催) ・肩の痛み~いわゆる五十肩(4月14日 21人参加) ・带状疱疹について(8月6日 15人参加) ・胆石の病態と治療(9月12日 19人参加) ・歯周炎と全身疾患について(2月26日 18人参加) 各講座とも笠原町民を主体とした募集であったため、各講座とも定員を割る結果となった。
		右記のとおり	各回30	3	右記のとおり	ねらい			5	129	4	73	△1	△56	
		小計		3	-	-	-	-	5	129	4	73	△1	△56	
		消費生活講座	定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	県民生活相談センター及び多治見警察署による講習。笠原地域福祉協議会共催事業であり、隔年開催の予定であったが、被害防止のためにも本年度も開催した。
		振り込め詐欺の予防	30	1	9月18日	ねらい			1	37	1	40	0	3	
		小計		1	-	-	-	-	1	37	1	40	0	3	
		交通安全講習	定員	回数	実施日	ねらい	-	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	笠原地域福祉協議会共催及びシルバー人材センターにおいて開催。隔年開催の予定であったが、高齢者の交通事故防止のため、多治見警察署に依頼し講習会を実施。
		交通安全教室		1		ねらい			0	0	2	114	2	114	
		小計		1	-	-	-	-	0	0	2	114	2	114	
		季節のガーデニング	定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	・園芸福祉士による寄せ植えの指導 ・笠原町地域福祉協議会との共催
		季節のガーデニング	30	3	年4回	ねらい			1	37	4	109	3	72	
		小計		3	-	-	-	-	1	37	4	109	3	72	
		高齢者就業相談	定員	回数	実施日	ねらい	4	10	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	・受注件数の増加、会員の高齢化により会員の確保が課題となってきた。昨年度より定期的な就業相談を毎月1回第2木曜日に開催するとともに、普段から就業を希望する高齢者には、窓口においてシルバー人材センターでの就業相談の実施を伝え、参加していただいている。
		シルバー人材センター職員により、就業やボランティアに関する相談の実施	-	3	月1回(随時受付可能)	ねらい			3	6	12	6	9	0	
		小計		3	-	-	-	-	3	6	12	6	9	0	
		計		11	-	-	-	-	35	1356	89	2098		-	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成25年度の実施状況		平成26年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価			
						H25年度	H26年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)				
関福 す社 る関 こ係 と団 体の 援助 に	1		定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	作業室を利用希望者に開放し、印刷製本作業、打ち合わせの実施。また、印刷機の使用方法的説明及び消耗品の補充、機械の点検を行う。		
		各種福祉団体の活動支援のため、作業室を利用してもらい、資料作成等を支援する。	-	-	随時				各種団体が、利用しやすいように機械の整備及び作業室の整理整頓を行う。また印刷機の使用方法的説明を行う。	-	-	-	-	-		-	
		小計	0	-	-				-	0	0	0	0	0		0	0
		計	0	-	-				-	0	0	0	0	-		-	-
関ポ する ラン こと ティア の育 成に	1		定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	共有スペースに活動紹介、イベントの案内のためのチラシの設置スペースを開設し、各団体の広報活動に利用してもらう。また、期限の切れたチラシ等の撤去、廃棄を行う。		
		福祉センター正面玄関に掲示板を設置し、各種講座、ボランティア団体の活動紹介を実施する。	-	-	随時				募集チラシなど、掲示希望団体から出されたものを掲示する。	-	-	-	-	-		-	
		小計	0	-	-				-	0	0	0	0	0		0	
		計	0	-	-				-	0	0	0	0	-		-	-
業のそ 福の社 他増 老進 人の ため 身に 体障 要が ない 事者	1		定員	回数	実施日	ねらい	4	9	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	浴場は、休館日を除く月曜日から金曜日までを一般開放している。その他の施設については、休館日を除き毎日利用出来るように施設を開放し利用促進に努めている。また、県機関の検査も実施。年2回水道法に規定する水質検査を実施。 ・入浴施設においては、総合福祉センターの一般入浴が取りやめになった影響により、利用者人数の増大が懸念される。水質浄化システムにも限界があるので、どこまで対応できるか心配である。		
		浴場、ヘルストロン、健康器具、囲碁、将棋、ビリヤード、カラオケ等の施設の開放及び管理を実施する。	-	-	開館日				個人でも気軽に安心して利用できるような仲間作りの場の提供。	-	-	-	-	-		-	
		小計	0	-	-				-	0	0	0	0	0		0	
		計	0	-	-				-	0	0	0	0	-		-	-

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

※「年度評価欄」は、次の内容で記入。

・25年度 5:期待以上、4:良好、3:若干不備あり、2:不備が目立つ、1:取消等を検討

・26年度 仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点